



3年生最後の「理科」の授業です。

天文分野を得意とする先生は、10年後の今世紀最大の皆既日食について話をし、宇宙の神秘の魅力を語っていました。生徒たちは、10年後にこの授業のことを思い出すことでしょう。



3年生最後の「美術」の授業です。卒業制作を完成させた生徒たちは、授業の最後のあいさつで、レミオロメンの「粉雪」を歌った後、色とりどりの紙飛行機を飛ばして感謝の気持ちを伝えていました。先生はこのサプライズに驚きながらも嬉しそうにしていました。



3年生最後の「音楽」の授業です。先生がミニコンサートを開いてくれました。今年初めて教員となった教科担任の先生は、生徒との思い出をもとにオリジナルの歌や生徒たちが歌った合唱曲のメドレーを弾き語りして生徒たちに感謝気持ちを伝えていました。



3年生の教室から学校の広場を見下ろすと…きっと3年生が書いたのでしょう。雪かきをした跡で「合格」の文字が見えます。

明日は、長野県公立高校の入試です。受検生の皆さん自分の力を信じて平常心で臨んでください。